

金融市場NOW

感染再拡大 欧州の金融市場へ波及

感染再拡大による域内景気の先行き不透明感は根強い

- ▶ 9月以降、欧州で新型コロナウイルスの感染が再拡大。ロックダウンなどの経済活動の再制限が、今後の域内景気回復ペースを鈍化させる可能性も。
- ▶ 感染再拡大の影響は欧州金融市場へ波及。当面、欧州の金利は低下基調、為替も対円で下落基調をたどるものと予想される。

欧州で感染が再拡大、新規感染者数が急増

9月以降、欧州の主要国で新型コロナウイルスの感染が再拡大しています。足元の欧州全体の1日当たり新規感染者数は約15万人と、第1波のピーク時のおよそ4倍となっています。また10月に入り、外出制限措置や医療体制の強化などの迅速な対応で、国内の感染者数を抑えることに成功していたとみられたドイツでの感染者数の増加が目立ちます。ドイツの1日当たり新規感染者数は増加を続けており、1万人に迫る勢いとなっています。

今後は景気回復ペースの鈍化が予想される

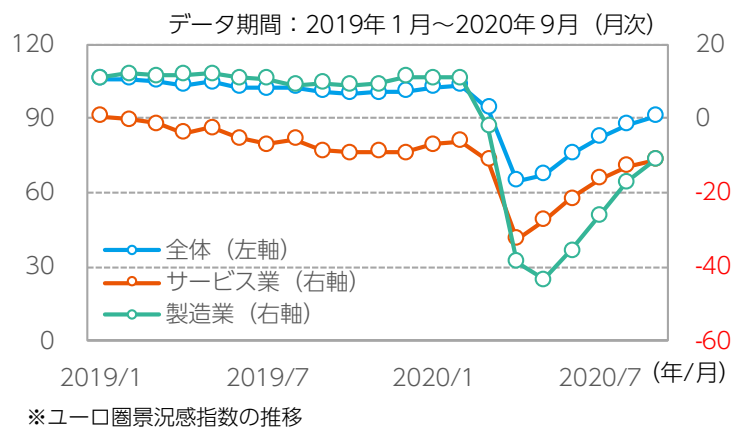
5月以降、欧州で経済活動が段階的に再開されたことから、ユーロ圏の景況感は改善傾向にあります(図表1)。しかし今後は、ロックダウン(都市封鎖)や外出制限などの感染再拡大を抑制するためのさまざまな制限が、域内景気の回復ペースを鈍化させることも予想されます。

長期金利は低下、ユーロも下落基調となる

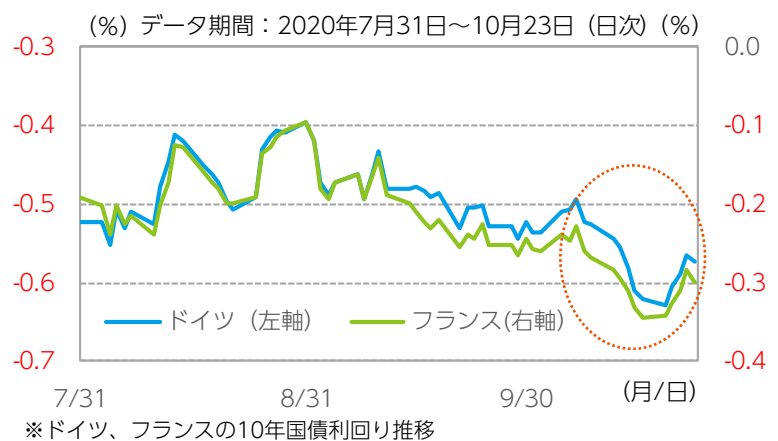
感染急拡大は、欧州の金融市場にも影響を与え始めているようです。

経済活動再開による景気の早期回復期待などから、今夏の欧州の長期金利(10年国債利回り)は緩やかな上昇傾向にありました。しかし9月以降は、経済活動の再停滞懸念などから金利は低下し(図表2)、ユーロも対円で下落基調となっています(図表3)。景気回復ペースの鈍化懸念を受け、欧州中央銀行による追加金融緩和期待などが、欧州長期金利の上昇を抑える要因となるとみられます。当面、欧州の金利は低下基調、為替も対円で下落基調をたどるものと予想されます。

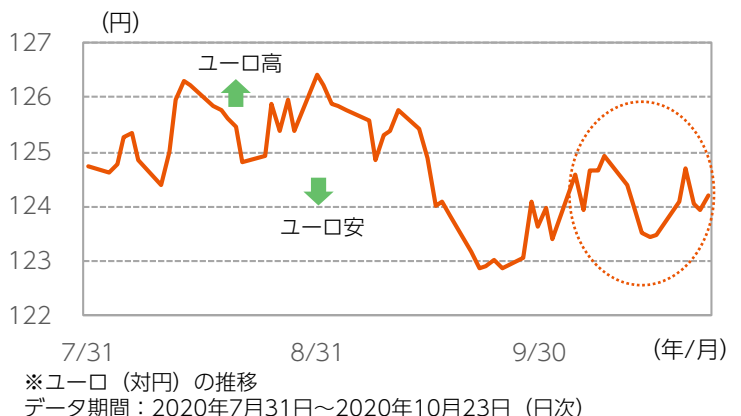
図表1：経済活動の再開で景況感は改善傾向にある



図表2：ドイツ、フランスの10年国債利回りは低下



図表3：経済活動の制限強化などからユーロが下落



出所) 図表1はEurostat、図表2～3はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>